



2024年12月13日

<各位>

NANO MRNA 株式会社  
代表取締役社長 秋永 士朗  
(4571 東証グロース)  
問合せ先 IR担当 土屋 千映子  
電話番号 03-6432-4793

### **mRNA を用いた皮膚のアンチエイジング療法ビジネスに関する 東京皮膚科・形成外科 池田欣生先生との基本合意書締結**

当社は、本日開催の取締役会において、東京皮膚科・形成外科 池田欣生院長と mRNA を用いたアンチエイジングセラピーによる新規美容医療に関する協業について基本合意書を締結することを決定しましたのでお知らせいたします。

当社は mRNA を用いた皮膚のアンチエイジング療法開発に取り組んでおり、美容医療で著名な東京皮膚科・形成外科院長である池田欣生先生とともに、新規美容医療開発として協業の可能性について検討してまいりました。

現在、皮膚の若返りとして、コラーゲン注入などいくつかの美容医療が行われています。これらの因子は、ウシやブタなどの動物由来や幹細胞培養液由来などであり、本来の再生力を発揮しきれていない一面もあります。一方、ヒトのコラーゲンなどの mRNA を注入すると、ヒト本来の自然な構造のたんぱく質が皮内で効率的に産生されるため、皮膚の再生力を高める革新的なアンチエイジング療法として期待されます。池田先生は国内美容医療の権威であり、これまでも画期的な美容医療を開発されています。池田先生の持つ老化細胞除去技術と mRNA 由来のたんぱく質による再生能力を組み合わせることで、池田先生が掲げる「70 代の肌を 20 代の肌に戻らせる」ことを目指し、池田先生とともに安心して画期的な美容医療として開発を進めてまいります。

医薬品開発とは異なり、美容医療は 1 年程度でビジネス化が可能であり、将来的には数十億円規模の売上を目指し活動を推進する計画です。世界の皮膚若返り市場規模は、2019 年に 12 億 8,380 万米ドルで、2026 年までに 23 億 8,480 万米ドルに達すると予測され、高齢者の増加と高い美容意識が市場の成長に貢献しており、さらに伸び続けると言われております。

出典：Business Research INSIGHTS 皮膚若返り市場レポート

本件による当社 2025 年 3 月期業績への影響はございませんが、今後の活動に伴い、開示事項が発生した場合には適時開示してまいります。

\*尚、本合意については、株式会社フューチャーフォース（代表：池田欣生）との契約であり、本事業については、当社子会社「Nano Rejuvenation 株式会社」が推進いたします。当該子会社概要については、本日別途開示しております『美容医療を推進する子会社「Nano Rejuvenation」設立に関するお知らせ』をご参照ください。



### **東京皮膚科・形成外科／総院長 池田欣生**

大阪医科大学卒業後、大阪白壁美容外科顧問の田嶋定男元教授、十仁病院顧問の谷野隆三郎元教授の元で形成外科の研鑽を積み、日本形成外科学会の認定医を取得。2000年、銀座・いけだクリニック（現、東京皮膚科・形成外科）を開設。ダウンタイムが少ない手術を実現し、手術用プロダクト開発も多数。2020年には女性誌で美容医師として殿堂入りを果たす。

#### **<所属学会・専門医・資格・免許>**

- ・ 2023年 第111回日本美容外科学会（JSAS）学会長
- ・ 日本美容医師会 理事長
- ・ 2025年 第2回 日本美容内科学会 学会長
- ・ 日本医療アートメイク学会 理事長
- ・ 日本形成外科学会 専門医
- ・ 日本美容外科学会 専門医
- ・ 東海大学病院 形成外科 非常勤講師

### **株式会社フューチャーフォース 概要**

役員 代表取締役社長 池田欣生

設立日 2019年2月6日

以上